

社会科学学習指導案

日 時：平成23年10月6日（木）6校時

対 象：滝沢村立柳沢中学校 第2学年

（男子3名、女子2名、計5名）

指導者：沼下 正広

1. 単元名 第5章 開国と近代日本の歩み 第2節 明治維新

2. 単元について

(1) 生徒観

5人という少ない学年・学級である。社会科に関する興味・関心は高いとは言えない状況であるが、基礎的基本的な用語や人物についてはある程度身についている。ただ、全体的に用語や人物名等の暗記、理解にとどまることが多く、自分の言葉で社会的事象を説明したり、適切な用語を使って表現したりすることは苦手としている。これまで社会的事象の意味や意義を文章でまとめたり、発表したりする作業を通して、その力を高める授業を展開してきたが、まだ不十分な生徒が多い。

この単元は理解しなければならない社会的事象や用語が多いが、小学校の学習で取り上げられている人物も多く登場するので、生徒の興味・関心の高い単元でもある。その興味・関心を保ちつつ、明治政府の改革の内容や、それが当時の人々にどのような影響を与えたのかなど、自分の言葉で説明できるように指導していきたい。

(2) 教材観

この単元（節）に関わって、学習指導要領では、内容（5）のイとエで「開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化などを通して、新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。」「自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを通して、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。」としている。

富国強兵・殖産興業政策については、廃藩置県、学制・兵制・税制の改革、身分制度の廃止などを取り上げ、学制など今日につながる諸制度がつくられたことや、身分制度の廃止にもかかわらず差別が残ったことに、また、文明開化については、欧米諸国から取り入れた制度や文化の影響で、社会の様子や人々の生活が大きく変化したことに気づかせたい。自由民権運動と大日本帝国憲法の制定に関わっては、当時アジアで唯一の立憲制の国家が成立したことに着目させ、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことの歴史上の意義や現代の政治とのつながりに気づかせたい。

(3) 指導観

ア. 指導のねらい・工夫

この単元ではおもに、新政府による改革の特色を欧米諸国とのかかわりや江戸時代との比較などから考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したこと、自由民権運動や憲法の制定を通して立憲国家の成立したことを理解させ、それらに

関わる基礎的・基本的な知識を身につけさせたい。そのため、3分前学習を利用して、復習内容のドリル学習を継続したり、教えあい学習のためにペア学習なども多く取り入れながら授業を展開していきたい。

イ. 研究との関わり

「伝え合う力」を育成するための手立て

本校の研究主題である「伝え合う力の育成」に関わって、社会科では、「伝え合う力」を、「おもな社会的事象を、基礎的・基本的な知識や技能を活用しながら、考え公正に判断し説明したり、意見交流したりする力」と考えた。その育成のために、中学校1年生ではさまざまな資料を確実に読み取り、文章にまとめること、2年生ではさまざまな資料の読み取りを通して、社会的事象について自分の言葉でまとめ発表すること、3年生では社会的事象について様々な資料を多面的に考察し、自分の考えを加えながら説明できたり意見交流したりすることを目標として取り組んでいる。

本単元では、資料を適切に読み取り文章にまとめたり、読み取った内容を基礎的・基本的な知識を使いながら自分の言葉で発表したり、それに対して質問をする活動を多く取り入れ学習をすすめたい。

3. 単元の評価規準

- ・明治維新の経緯や人々の生活の大きな変化、自由民権運動と大日本帝国憲法の制定について関心を高め、意欲的に追究しようとする。【関心・意欲・態度】
- ・新政府の諸改革や文明開化、自由民権運動から大日本帝国憲法の制定までの動きについて、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。【思考・判断・表現】
- ・新政府の諸改革や文明開化、自由民権運動や大日本帝国憲法の制定などに関する様々な資料を収集し、適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。【資料活用の技能】
- ・明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことや立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解し、その知識を身につけている。【知識・理解】

4. 学習指導計画（全7時間）

第1時 新政府の成立

- ・新政府の方針や諸改革の内容を調べ、中央集権国家の体制が確立していったことを理解する。

第2時 維新の三大改革（本時）

- ・新政府が行った富国強兵策の具体的内容を調べ、説明する。

第3時 文明国家をめざして

- ・産業や文化の面で、新政府が目指した近代化政策の具体的内容を調べ、理解するとともに、文明開化など欧米文化の流入によって、人々の生活が大きく変化したことに気づく。

第4時 近代的な国際関係

- ・領土の画定に関して、新政府が欧米諸国やアジア諸国に対して行なった外交政策を理解する。

第5時 民衆運動の高まり

- ・新政府の専制政治への不満から民権運動が始まったことやその高まりまでの過程を調べるとともに、改革の不満から士族の反乱が起きた過程を理解する。

第6時 立憲国家の成立

- ・政党の結成や憲法制定の過程を調べ、憲法の特徴を理解する。

第7時 単元のおまわり

- ・明治期前半の時代がどのような時代だったのかを、既習事項や資料を使って説明する。

5. 本時の指導

(1) 目標

- ・資料を適切に選択したり読み取ったりして、維新の三大改革の目的や内容、国民への影響をまとめることができる。 【技能】
- ・維新の三大改革の内容や影響について、調べたことを適切な表現を使って発表したり、説明したりする。 【思考・判断・表現】

(2) 展開

| 段階 | 主な学習活動 | ○留意事項 ◎評価【観点】《方法》 |
|--------------|---|--|
| 導入 5分 | 1 「維新の三大改革」と呼ばれる政策をつかむ。 2 学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 「維新の三大改革」は、国民へどのような影響をあたえたのだろうか。 </div> | ○資料（絵、写真）を提示して、政策名を確認する。 ○明治政府がめざした富国強兵政策の一環だったことを押さえさせる。 |
| 展開 | 3 維新の三大改革の国民への影響について予想する。 4 調べる内容、まとめ方、発表の仕方を確認する。 5 維新の三大改革について、配布された資料をもとに、目的や内容、影響についてグループごとに調べまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・学制 ・徴兵令 ・地租改正 | ○まとめ方や、発表の評価のポイントを説明する。 ○2組のペアと1人の3つのグループに分け、配布された資料から、各グループ1つの改革を調べさせる。 ◎学制、徴兵令、地租改正の目的、内容、国民への影響を、事実によってまとめているか。【技能】《学習プリント、画用紙》 |

| | | |
|-------|---|--|
| 35分 | <p>6 調べた内容をグループごとに発表する。発表に対する質疑応答も行う。</p> <p>・ 学制 ・ 徴兵令 ・ 地租改正</p> <p>7 三大改革について比較・検討し、共通点や新政府のねらいをとらえる。</p> | <p>○学習プリント、画用紙を利用して発表させる。</p> <p>◎調べた内容を、発表にふさわしい表現を使って発表したり、質問に答えているか。【思考・判断・表現】《発表、学習プリント》</p> <p>○質疑応答後、教師側から補足説明を行いながら、板書する。</p> <p>○三つの改革が、それぞれ単独の改革ではなく、明治政府の一連の改革であったことに気づかる。</p> |
| 終末10分 | <p>8 本時の学習のまとめと振り返りを行う。</p> <p>(1) 本時の学習課題についてまとめる。</p> <p>富国強兵のスローガンのもと、欧米諸国に対抗する国力をつけることをねらいとした三大改革は、当時の国民に重い負担となり反対の一揆も発生した。</p> <p>(2) 学び方について振り返る。</p> <p>学制についての発表は、発表もわかりやすく、質問に丁寧に答えてくれたで、目的や内容がよくわかってよかった。</p> | <p>○板書をもとに、学習プリントにまとめさせる。</p> <p>○学習課題や予想にたち返り、本時の学習で明らかになったことを押さえさせる。</p> <p>○学び方について、学習プリントをもとに振り返えさせる。</p> |

(3) 評価規準

| 観点 | A：十分満足できる（例） | B：おおむね満足できる | Cの生徒への手立て |
|----------|---|---|---|
| 技能 | 学制、徴兵令、地租改正について、政府のねらいやその内容、国民への影響を事実によって多面的な見方でまとめている。 | 学制、徴兵令、地租改正について、政府のねらいやその内容、国民への影響を事実によって必要な用語を使ってまとめている。 | 資料のポイントを説明したり、ペアの生徒のアドバイスを促したりして、政府のねらいやその内容に気づかせる。 |
| 思考・判断・表現 | 調べた内容を、自分の考えを加えながら、必要な用語や発表にふさわしい表現を使って発表したり、説明したりしている。 | 調べた内容を、必要な用語や発表にふさわしい表現を使って発表したり、説明したりしている。 | 教師やペアの生徒のアドバイスをもとに、調べた内容を発表させる。 |

